

福岡県公報

令和8年4月3日
第 683 号

目 次

告 示 (第300号 - 第302号)

- 都市計画事業の事業計画の変更の認可 (上下水道課) …………… 1
- 保安林の指定施業要件の変更に関する農林水産大臣からの通知 (農山漁村振興課) …………… 1
- 保安林の所在場所等 (農山漁村振興課) …………… 2
- 令和8年度福岡県調理師試験の実施 (健康増進課) …………… 2
- 競争入札参加者の資格等 (総務事務厚生課) …………… 4
- 一般競争入札の実施 (総務事務厚生課) …………… 5
- 開発行為に関する工事の完了 (開発・盛土指導課) …………… 8
- 開発行為に関する工事の完了 (開発・盛土指導課) …………… 8
- 開発行為に関する工事の完了 (開発・盛土指導課) …………… 8
- 開発行為に関する工事の完了 (開発・盛土指導課) …………… 8
- 開発行為に関する工事の完了 (開発・盛土指導課) …………… 9

公安委員会

- 少年指導委員の委嘱について (警察本部少年課) …………… 9
- 猟銃及び空気銃の取扱いに関する講習会 (初心者に対する講習会) の開催 (警察本部生活保安課) …………… 11
- 猟銃及び空気銃の取扱いに関する講習会 (経験者に対する講習会) の開催 (警察本部生活保安課) …………… 12
- 猟銃の操作及び射撃の技能に関する講習の開催 (警察本部生活保安課) …………… 13
- クロスボウの取扱いに関する講習会 (初心者に対する講習会) の開

- 催 (警察本部生活保安課) …………… 13
- クロスボウの取扱いに関する講習会 (経験者に対する講習会) の開催 (警察本部生活保安課) …………… 14
- 年少射撃資格の認定のための講習会 (年少射撃資格講習会) の開催 (警察本部生活保安課) …………… 14

告 示

福岡県告示第300号

都市計画法 (昭和43年法律第100号) 第63条第1項の規定に基づき、令和3年3月福岡県告示第280号朝倉筑前都市計画下水道事業甘木公共下水道の事業計画の変更を認可したので、同条第2項において準用する同法第62条第1項の規定により次のように告示する。

令和8年4月3日

福岡県知事 服部 誠太郎

- 1 施行者の名称
朝倉市
- 2 都市計画事業の種類及び名称
朝倉筑前都市計画下水道事業甘木公共下水道
- 3 事業施行期間
平成7年12月15日から令和13年3月31日まで
- 4 事業地
 - (1) 収用の部分
変更なし
 - (2) 使用の部分
なし

福岡県告示第301号

農林水産大臣から、次のように保安林の指定施業要件の変更をしようとする旨の通知を受けたので、森林法 (昭和26年法律第249号) 第33条の3において準用する同法第30

条の規定により告示する。

令和 8 年 4 月 3 日

福岡県知事 服部 誠太郎

1(1) 指定施業要件変更予定森林の所在場所

うきは市（次の図に示す部分に限る。）

(2) 保安林として指定された目的

水源の涵養

(3) 変更後の指定施業要件

ア 立木の伐採の方法

(ア) 主伐に係る伐採種は、定めない。

(イ) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(ウ) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

イ 立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種

次のとおりとする。

（「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を福岡県農林水産部農山漁村振興課及びうきは市役所に備え置いて縦覧に供する。）

2(1) 指定施業要件変更予定森林の所在場所

うきは市、久留米市（次の図に示す部分に限る。）、久留米市（国有林。次の図に示す部分に限る。）

(2) 保安林として指定された目的

土砂の流出の防備

(3) 変更後の指定施業要件

ア 立木の伐採の方法

(ア) 主伐に係る伐採種は、定めない。

(イ) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(ウ) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

イ 立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種

次のとおりとする。

（「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を福岡県農林水産部農山漁村振興課及び関係市役所に備え置いて縦覧に供する。）

福岡県告示第302号

森林法（昭和26年法律第249号）第25条の2第1項の規定に基づき、保安林の指定をするので、同法第33条第6項において準用する同条第1項の規定により次のように告示する。

令和 8 年 4 月 3 日

福岡県知事 服部 誠太郎

1 保安林の所在場所

田川郡添田町大字津野字砥ヶ谷441（次の図に示す部分に限る。）

2 保安林として指定された目的

水源の涵養

3 指定施業要件

(1) 立木の伐採の方法

ア 主伐に係る伐採種は、定めない。

イ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

ウ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

(2) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種

次のとおりとする。

（「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を福岡県農林水産部農山漁村振興課及び添田町役場に備え置いて縦覧に供する。）

公 告

公告

令和 8 年度福岡県調理師試験を次のように実施する。

令和 8 年 4 月 3 日

福岡県知事 服部 誠太郎

1 受験資格

学校教育法（昭和22年法律第26号）第57条に規定する者で、調理師法施行規則（昭和33年厚生省令第46号）第4条に規定する施設又は営業において2年以上調理の業務に従事したもの。

2 試験

(1) 方法

試験は筆記試験とし、出題形式は客観式四肢択一（全60問）とする。試験科目は次のとおりとする。

ア 公衆衛生学

イ 食品学

ウ 栄養学

エ 食品衛生学

オ 調理理論

カ 食文化概論

(2) 日時

令和8年10月31日（土曜日）

午後1時30分から午後3時30分まで

(3) 場所

未定（決まり次第、福岡県ホームページに掲載するとともに、送付する受験票に記載する。）

3 受験手続及び受付期間

(1) 受験の申込方法

ア 受験申請書1部に受験票・写真台帳（写真は申込前6月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、縦4センチメートル、横3センチメートル、裏面に受験県（福岡県）・氏名・生年月日を記入したものを貼付）1部、受験手数料6,100円（福岡県領収証紙を購入し領収証紙納付書に貼付）、受験票送付用封筒（110円分の切手を貼付）1部及び調理師法施行規則第4条に規定する施設又は営業において2年以上調理の業務に従事したことを証する書類1部（福岡県知事が実施した

平成26年度以降の調理師試験の受験票の原本を提出する場合は省略可能）を添えて公益社団法人調理技術技能センター（以下「センター」という。）調理師試験担当（郵便番号103-0013 東京都中央区日本橋人形町一丁目4番1号 内山ビル2階 電話番号03-3667-1815、ファックス番号03-3667-1868）に提出すること。

イ 受験申請書は、最寄りの保健福祉環境事務所若しくは保健福祉事務所（ただし、福岡市においては福岡市保健所各衛生課医薬務係とし、北九州市においては小倉北区及び八幡西区は保健所、その他の区は各区役所内保健福祉課生活衛生担当とし、久留米市においては保健所とする。以下「保健福祉環境事務所等」という。）又は福岡県保健医療介護部健康増進課（以下「健康増進課」という。）で配布する。

郵便によって受験申請書を請求する場合は、封筒（大きさは問わない）の表に「福岡県調理師試験 受験申請書類希望」と明記し、宛先、郵便番号及び住所を明記して180円切手を貼った返信用封筒（角型2号）を同封して、センターに請求すること。郵便による受験申請書の請求は、令和8年5月7日（木曜日）から同月15日（金曜日）までの期間に到着したものに限り受け付ける。

ウ 受験手数料6,100円は、福岡県領収証紙により納入すること。受験手数料は、申込受付後は一切返還しない。

エ 郵便によって受験を申込み場合は、必ず書留郵便にてすること。

(2) 受付期間

郵便による受験申込みは、令和8年5月7日（木曜日）から受け付けることとし、同年6月3日（水曜日）までの消印のあるものに限り受け付ける。

4 合格者の発表

(1) 試験に合格した者の受験番号は、令和8年12月18日（金曜日）午前10時00分に発表する。発表は、センターのホームページに掲載するほか、保健福祉環境事務所等及び健康増進課に掲示して行う。

(2) 合格者に対しては、センターから、合格通知書により合格の通知を行う。

5 その他

受験手続その他の問合せは、センター調理師試験担当に対して行うこと。

公告

地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令（平成7年政令第372号）の規定が適用される調達契約の締結が見込まれるので、次のとおり公告します。

令和8年4月3日

福岡県知事 服部 誠太郎

1 調達をする物品等又は特定役務の種類

令和8年度コピー用紙単価契約（知事・教育）

2 競争入札参加者の資格

(1) 競争入札に参加することができない者

ア 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項各号のいずれかに該当する者（特別の理由がある場合を除く。）

イ 地方自治法施行令第167条の4第2項各号のいずれかに該当するため知事が一定の期間を定めて競争入札に参加させないこととした者であって、当該期間を経過していないもの及びその者を代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用する者

ウ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は法人であってその役員が暴力団員であるもの（それぞれアに該当する者を除く。）

エ 次に掲げる法律の規定により届出の義務が課されたものであって、当該届出の義務を履行していない者

- ① 健康保険法（大正11年法律第70号）第48条
- ② 厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条
- ③ 雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条

オ 県内の市町村において個人住民税（個人県民税及び個人市町村民税）を特別徴収すべき者に対して給与の支払を行っている者であって、地方税法（昭和25年法律第226号）第321条の4に規定する特別徴収義務者の指定を受けていないもの（特別の理由がある場合を除く。）

カ 競争入札参加資格審査申請書（電子計算処理組織（知事の使用に係る電子計算機（入力装置を含む。以下同じ。）と入札参加資格を得ようとする者の使用に係る電子計算機を電気通信回線で接続したものをいう。）による電磁的記録を含む。）及び添付書類に故意に虚偽の事実を記載した者

キ 営業に関し許可、認可等を必要とする場合において、これを得ていない者

ク 消費税及び地方消費税に未納のある者

ケ 福岡県内に事業所を有する者であって、福岡県の県税に未納のあるもの

(2) 競争入札参加資格審査事項については、次のとおりとする。

ア 従業員数

イ 年間売上高

ウ 自己資本金

エ 流動比率

オ 経営年数

カ 地域貢献活動項目（具体的な内容については、知事が別に定める。）

3 競争入札参加資格審査の申請方法等

(1) 申請方法

次の書類を知事に提出するものとする。

ア 競争入札参加資格審査申請書（様式第1号）

イ 法人にあつては登記事項証明書（3か月以内に発行された原本又は写し）、個人にあつては本籍地の市町村長の発行する身分証明書及び法務局が発行する登記されていないことの証明書（3か月以内に発行された原本又は写し）

ウ 県外に本店を有し、代表者が入札、契約の締結、代金の請求又は受領等を代理人に委任する場合は、委任状（様式第2号）

エ 県税に未納のないことの証明書（3か月以内に発行された原本又は写し）並びに消費税及び地方消費税に未納の税額がないことの証明書（3か月以内に発行された原本又は写し）

オ 社会保険等加入状況報告（誓約）書（様式第10号）及び確認資料

カ 個人住民税特別徴収実施申告（誓約）書（様式第11号）及び確認資料

キ 法人にあつては財務諸表の写し（申請書提出日の属する事業年度の直前2事業

- 年度分)、個人にあっては貸借対照表(申請書提出日の属する年の直前の12月31日現在のもの)(様式第3号)及び所得税確定申告書の写し(申請書提出日の属する年の直前2か年分)
- ク 障がい者の雇用状況の報告義務がある場合には、障害者雇用状況報告書の写し、報告義務がない場合で障がいのある方を雇用しているときには、障がい者雇用状況調査票(様式第4号)
- ケ 営業概要表(様式第5号)
- コ 事業協同組合で官公需適格組合の証明を受けた組合にあっては、官公需適格組合用営業概要表(様式第6号)及び官公需適格組合証明書(物品関係)の写し等
- サ 印刷業明細表(印刷業のみ)(様式第7号)
- シ ビル清掃管理業明細表(ビル清掃管理業のみ)(様式第8号)
- ス 暴力団排除に関する誓約書(役員名簿)(様式第9号)
- セ 営業に必要な許可、認可等を得たことを証する書類の写し
- ソ 協同組合等の組合が申請する場合には、当該組合の定款及び組合員名簿
- タ I S O 9000 シリーズの認証を取得している場合には、その登録証の写し
- チ 福岡県物品関係競争入札参加者の格付及び指名等に関する要綱の付表の区分にあるものに係る評価申請書等(ただし、障がい者雇用はクに掲げるもの)
- ツ 返信用封筒(460円切手を貼付した長形3号封筒)
- (2) 申請書の提出場所並びに入手方法及び申請に関する問合せ先
福岡県総務部総務事務厚生課調達班
〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号
(電話番号)092-643-3092(ダイヤルイン)
申請書は、福岡県庁ホームページ(<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/>)からダウンロードすることにより入手することができる。
- (3) 申請書の受付期間
この公告の日から令和8年4月17日(金曜日)までとする。
ただし、受付期間の終了後も入札日時まで随時受け付けるが、この場合には、競争入札参加資格審査が入札に間に合わないことがある。
- 5 4 競争入札参加資格審査結果の通知

競争入札参加資格決定通知書により通知(郵送)する。

5 競争入札参加資格の有効期間及び当該期間の更新手続

(1) 競争入札参加資格の有効期間

競争入札参加資格の有効期間は、この告示に基づき資格を取得したときから令和9年10月末日までとする。

(2) 有効期間の更新手続

(1)の有効期間の更新を希望する者は、令和9年7月中に実施する福岡県競争入札参加資格審査の申請をすること。

公告

政府調達に関する協定の適用を受ける物品等の調達について、次のとおり一般競争入札に付します。

令和8年4月3日

福岡県知事 服部 誠太郎

1 競争入札に付する事項

(1) 契約事項の名称

令和8年度コピー用紙単価契約(知事・教育)
単価契約

(2) 契約内容及び特質等

入札説明書による

(3) 契約期間

令和8年6月1日から令和9年5月31日まで

(4) 履行場所

入札説明書による

2 入札参加資格(地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の5第1項の規定に基づき定める入札参加資格をいう。以下同じ。)

福岡県が発注する物品の製造の請負及び買入れ、不用品の売払いその他の契約の一般競争入札及び指名競争入札に参加する者に必要な資格(令和6年4月福岡県告示第244号)に定める資格を得ている者(令和7年度競争入札参加資格者名簿(物品)登

載者)

3 入札参加資格を得るための申請の方法

2 に掲げる入札参加資格を有しない者で入札を希望するものは、本県の所定の競争入札参加資格審査申請書に必要な事項を記入の上、次の部局へ提出すること。

・申請書の提出場所並びに入手方法及び申請に関する問合せ先

福岡県総務部総務事務厚生課調達班

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

(電話番号) 092-643-3092 (ダイヤルイン)

申請書は、福岡県庁ホームページ (<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/>) からダウンロードすることにより入手することができる。

4 入札参加条件 (地方自治法施行令第167条の5の2の規定に基づき定める入札参加資格をいう。以下同じ。)

令和8年5月19日(火曜日)現在において、次の条件を満たすこと。

- (1) 2の入札参加資格を有する者のうち、業種及び等級が次のいずれかの条件を満たす者

| 大分類 | 中分類 | 業種名 | 等級 |
|-----|-----|--------|--------|
| 01 | 03 | 紙 | AA、A、B |
| 01 | 02 | 事務機器 | AA、A、B |
| 05 | 02 | 電気通信機器 | AA、A、B |

- (2) 当該物品を迅速かつ確実に納品できると認められる者
- (3) 納入する物品に係る保守、点検、修理その他のアフターサービスを納入先の求めに応じて速やかに提供できると認められる者
- (4) 納入しようとする物品が1の(2)に示した物品であることを証明する仕様申立書を総務部総務事務厚生課調達班に令和8年4月23日(木曜日)17時00分までに提出して承認を受けた者

・仕様申立書の提出場所及び仕様申立書に関する問合せ先

総務部総務事務厚生課調達班

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

(電話番号) 092-643-3092

(FAX) 092-643-3109

なお、提出した仕様申立書について説明を求められたときは、これに応じなければならぬ。

- (5) 民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立て又は会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者
- (6) 福岡県物品購入等に係る物品業者の指名停止等措置要綱(平成14年2月22日13管達第66号総務部長依命通達)に基づく指名停止(以下「指名停止」という。)期間中でない者

5 当該調達契約に関する事務を担当する部局の名称

総務部総務事務厚生課調達班

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

(電話番号) 092-643-3092 (ダイヤルイン)

(FAX) 092-643-3109

6 契約条項を示す場所

5の部局とする。

7 入札説明書の交付

令和8年4月3日(金曜日)から令和8年4月23日(木曜日)までの福岡県の休日 を定める条例(平成元年福岡県条例第23号)第1条に規定する休日(以下「県の休日」という。)を除く毎日、9時00分から17時00分まで5の部局で交付する。

8 入札書及び契約の手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

9 入札書の提出場所、提出期限及び提出方法

- (1) 提出場所

5の部局とする。

- (2) 提出期限

郵送の場合 令和8年5月18日(月曜日)17時00分

持参の場合 令和8年5月19日(火曜日)15時00分

- (3) 提出方法

持参(ただし、県の休日には受領しない。)又は郵便(書留郵便に限る。提出期

限内必着)で行う。

10 開札の場所及び日時

(1) 場所

総務部総務事務厚生課入札室 (行政南棟地下1階)
福岡市博多区東公園7番7号

(2) 日時

令和8年5月20日(水曜日)10時00分

11 落札者が不在の場合の措置

開札をした場合において落札者が不在ときは、地方自治法施行令第167条の8第4項の規定により、再度の入札を行う。ただし、開札の際入札者又はその代理人の全てが立ち会っており、その全てが同意する場合にあっては直ちにその場で、その他の場合にあっては別に定める日時、場所において行う。

12 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

見積金額(税込み)の100分の5以上の入札保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、次の場合は入札保証金の納付が免除される。

ア 県を被保険者とする入札保証保険契約(見積金額(税込み)の100分の5以上を保険金額とするもの)を締結し、その証書を提出する場合

イ 過去2年の間に、本県若しくは本県以外の地方公共団体又は国(独立行政法人等を含む。)との同種・同規模の契約を履行(2件以上)したことを証明する書面(当該発注者が交付した証明書)を提出する場合

(2) 契約保証金

契約金額の100分の10以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、次の場合は契約保証金の納付が免除される。

ア 県を被保険者とする履行保証保険契約(契約金額の100分の10以上を保険金額とするもの)を締結し、その証書を提出する場合

イ 過去2年の間に、本県若しくは本県以外の地方公共団体又は国(独立行政法人等を含む。)との同種・同規模の契約を履行(2件以上)したことを証明する書面(当該発注者が交付した証明書)を提出する場合

13 入札の無効

次の入札は無効とする。

なお、11により再度入札を行う場合において、当該無効入札をした者は、これに加わることができない。

(1) 入札金額の記載がない入札又は入札金額を訂正した入札

(2) 法令又は入札に関する条件に違反している入札

(3) 同一入札者が二以上の入札をした場合、当該入札者の全ての入札

(4) 所定の場所及び日時に到達しない入札

(5) 入札者又はその代理人の記名がなく、入札者が判明できない入札

(6) 入札保証金又はこれに代わる担保の納付が見積金額(税込み)の100分の5に達しない入札

(7) 金額の重複記載又は誤字若しくは脱字により、必要事項を確認できない入札

(8) 入札参加資格のない者、入札参加条件を満たさない者(開札時点において指名停止期間中である者等入札参加条件に反した者を含む。)及び虚偽の申請を行った者がした入札。

なお、落札者が契約締結前に指名停止となった場合は、落札者としての権利を失うものとし、契約を締結しない。

(9) 入札書の日付がない入札又は日付に記載誤りがある入札

14 落札者の決定の方法

(1) 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(2) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち開札に立ち会わない者又はくじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

15 その他

(1) 契約書の作成を要する。落札者は暴力団排除条項を記載した誓約書を提出すること。

(2) この調達契約は、世界貿易機関(WTO)協定の一部として、附属書四に掲げら

れている政府調達に関する協定の適用を受ける。なお、同協定に基づいて設置した福岡県政府調達苦情検討委員会への苦情申立てについては、福岡県庁ホームページ (<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/>) に掲載している。

- (3) 特定調達に係る苦情処理の関係において福岡県政府調達苦情検討委員会が調達手続の停止等を要請する場合、調達手続の停止等があり得る。
- (4) 入札に参加する者は、参加に当たって知り得た個人情報、事業者の情報その他県の情報（公知の事実を除く。）を漏らしてはならない。
- (5) その他、詳細は入札説明書による。

16 Summary

- (1) The name of a contract matter
The contract to purchase Plain Paper Copier at unit – price
- (2) Time Limit of Tender :
3 : 00 P. M. on May 19, 2026
- (3) Contact Point for the Notice : General Affairs and Welfare Division, General Affairs Department, Fukuoka Prefectural Office
7 – 7, Higashikoen, Haka – ku, Fukuoka City, 812 – 8577, Japan
TEL 092 – 643 – 3092

公告

次の開発行為に関する工事が完了したので、都市計画法（昭和43年法律第100号）第36条第3項の規定により公告する。

令和 8 年 4 月 3 日

福岡県知事 服部 誠太郎

- 1 開発区域に含まれる地域の名称
福津市福岡駅東三丁目3152番1、3154番1から3154番10まで及び3156番3並びに光陽台南3157番1の一部、3157番3、3157番13、3158番2及び3165番7の一部
- 2 開発許可を受けた者の住所及び氏名
福岡市中央区薬院三丁目7-16-1 F
株式会社ライフクオリティー

代表取締役 廣津 則之

公告

次の開発行為に関する工事が完了したので、都市計画法（昭和43年法律第100号）第36条第3項の規定により公告する。

令和 8 年 4 月 3 日

福岡県知事 服部 誠太郎

- 1 開発区域に含まれる地域の名称
宗像市平井一丁目1104番1及び1104番26
- 2 開発許可を受けた者の住所及び氏名
佐賀県神埼市神埼町本堀2923-12
永渕 隆昭

公告

次の開発行為に関する工事が完了したので、都市計画法（昭和43年法律第100号）第36条第3項の規定により公告する。

令和 8 年 4 月 3 日

福岡県知事 服部 誠太郎

- 1 開発区域に含まれる地域の名称
行橋市北泉五丁目554番1、554番4、555番2、555番5、556番1、557番1、558番1、559番1、560番1、560番4、561番1、561番2、562番1、562番3及び563番1
- 2 開発許可を受けた者の住所及び氏名
行橋市北泉五丁目13番15号
有限会社松栄商事
取締役 安本 政基

公告

次の開発行為に関する工事が完了したので、都市計画法（昭和43年法律第100号）第

36条第3項の規定により公告する。

令和8年4月3日

福岡県知事 服部 誠太郎

- 1 開発区域に含まれる地域の名称
飯塚市椿字ショラブノ下203番1及び203番4から203番24まで
- 2 開発許可を受けた者の住所及び氏名
田川市大字伊田3428番地
株式会社チェック・リーシング
代表取締役 佐々木 義人

公告

次の開発行為に関する工事が完了したので、都市計画法（昭和43年法律第100号）第36条第3項の規定により公告する。

令和8年4月3日

福岡県知事 服部 誠太郎

- 1 開発区域に含まれる地域の名称
(第一工区) 糟屋郡篠栗町大字乙犬字平石992番1、994番6及び994番10
- 2 開発許可を受けた者の住所及び氏名
福岡市博多区豊二丁目3番50号
トヨタカローラ博多株式会社
代表取締役 久恒 兼孝

公安委員会

福岡県公安委員会告示第75号

風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第38条第1項の規定に基づき、次の者を令和8年4月1日付けで少年指導委員として委嘱するので、少年指導委員規則（昭和60年国家公安委員会規則第2号）第2条の規定により告示する。

令和8年4月3日

福岡県公安委員会

| 氏名 | 連絡先 | 活動区域 |
|---------|------------------------------|------------|
| 泰松 雅子 | 092-734-0110 中央警察署（生活安全係） | 中央警察署の管轄区域 |
| 三河尻 恵美子 | | |
| 江頭 克代 | | |
| 武内 貫通 | | |
| 早川 英一 | | |
| 松尾 和幸 | | |
| 石本 学 | | |
| 遠藤 正雄 | | |
| 松井 正博 | | |
| 伊藤 良平 | | |
| 木室 晴美 | | |
| 田崎 正文 | | |
| 柴山 光男 | | |
| 梅津 信幸 | | |
| 堀 武志 | | |
| 竹本 良子 | | |
| 大庭 宗一 | | |
| 児玉 悦喜 | | |
| 赤根 美也子 | 092-643-0110 東警察署（生活安全係） | 東警察署の管轄区域 |
| 野口 清幸 | | |
| 井上 紀子 | | |
| 山本 美也子 | | |
| 窪田 仁彦 | | |
| 松尾 隆憲 | | |
| 高鍋 祐二 | | |
| 早瀬 秀樹 | | |

| | | |
|--------|--------------------------------|-------------|
| 安藤 拓也 | 092-542-0110 南警察署 (生活安全係) | 南警察署の管轄区域 |
| 中村 香 | | |
| 富永 周行 | | |
| 小林 志信 | 092-847-0110 早良警察署 (生活安全係) | 早良警察署の管轄区域 |
| 松永 洋幸 | | |
| 嶋田 満宣 | | |
| 吉岡 慶祐 | | |
| 山部 兼一 | | |
| 戸川 麻里子 | 092-801-0110 城南警察署 (生活安全係) | 城南警察署の管轄区域 |
| 濱地 義和 | 092-805-6110 西警察署 (生活安全係) | 西警察署の管轄区域 |
| 矢野 鉄也 | | |
| 富永 孝文 | | |
| 平井 康夫 | 092-939-0110 柏屋警察署 (生活安全係) | 柏屋警察署の管轄区域 |
| 藤好 哲也 | | |
| 村山 八重子 | | |
| 松永 徳芳 | | |
| 江口 正明 | | |
| 永野 明 | 092-580-0110 春日警察署 (生活安全係) | 春日警察署の管轄区域 |
| 澁田 秀美 | | |
| 杉浦 しのぶ | | |
| 川原 孝一 | 092-929-0110 筑紫野警察署 (生活安全係) | 筑紫野警察署の管轄区域 |
| 伊藤 絹子 | | |
| 白石 卓也 | | |
| 木原 裕和 | | |
| 水野 和美 | | |
| 甲斐 弘俊 | 092-323-0110 | 糸島警察署の管轄区域 |
| 鈴木 文男 | | |
| 幸田 吉史 | | |

| | | |
|--------|--------------------------------|-------------|
| 成富 佳代子 | 糸島警察署 (生活安全係) | |
| 吉住 武晴 | | |
| 廣田 道則 | | |
| 立石 長敏 | 0940-36-0110 宗像警察署 (生活安全係) | 宗像警察署の管轄区域 |
| 吉塚 孝司 | 0946-22-0110 朝倉警察署 (生活安全係) | 朝倉警察署の管轄区域 |
| 北嶋 勝春 | | |
| 原田 征四郎 | 093-583-0110 小倉北警察署 (生活安全係) | 小倉北警察署の管轄区域 |
| 音藤 英博 | | |
| 坂口 勝海 | | |
| 入門 泰男 | | |
| 窪田 雅裕 | | |
| 丸山 智明 | | |
| 柳井 秀典 | | |
| 菊田 年幸 | | |
| 多根 ヒロ子 | | |
| 川上 政勝 | | |
| 中川 栄 | 093-923-0110 小倉南警察署 (生活安全係) | 小倉南警察署の管轄区域 |
| 野口 晃司 | | |
| 鶴田 幸弘 | | |
| 出口 雅彦 | 093-645-0110 八幡西警察署 (生活安全係) | 八幡西警察署の管轄区域 |
| 荒牧 則幸 | | |
| 高濱 烈夫 | | |
| 木本 充紀 | 093-691-0110 折尾警察署 (生活安全係) | 折尾警察署の管轄区域 |
| 山本 敏明 | | |
| 出口 敏光 | | |
| 堀田 克也 | | |
| 熊谷 正則 | | |
| 和田 博之 | | |

| | | |
|--------|--------------------------------|-------------|
| 水場 茂幸 | 093-861-0110 戸畑警察署 (生活安全係) | 戸畑警察署の管轄区域 |
| 山口 晋二 | | |
| 深町 通雄 | | |
| 見田 晋介 | 093-321-0110 門司警察署 (生活安全係) | 門司警察署の管轄区域 |
| 井出 琢也 | | |
| 鴛海 典幸 | | |
| 猪山 功 | | |
| 村上 尚子 | | |
| 猿渡 一正 | 0930-24-5110 行橋警察署 (生活安全係) | 行橋警察署の管轄区域 |
| 林 龍平 | | |
| 城戸 心昌 | 0979-82-0110 豊前警察署 (生活安全係) | 豊前警察署の管轄区域 |
| 泉 久子 | | |
| 萩野 龍男 | 0948-21-0110 飯塚警察署 (生活安全係) | 飯塚警察署の管轄区域 |
| 豊崎 能利雄 | 0949-22-0110 直方警察署 (生活安全係) | 直方警察署の管轄区域 |
| 的野 弘明 | | |
| 鈴木 良一 | 0947-42-0110 田川警察署 (生活安全係) | 田川警察署の管轄区域 |
| 佐中 宗孝 | | |
| 菅沼 良一 | | |
| 小野 秀雄 | | |
| 田守 健治 | | |
| 井上 領平 | | |
| 牧野 瑞代 | | |
| 吉貝 卓 | | |
| 荒巻 栄一 | | |
| 鶴田 敏之 | | |
| 飯田 記子 | 0942-38-0110 久留米警察署 (生活安全係) | 久留米警察署の管轄区域 |
| 古賀 久実雄 | | |

| | | |
|-------|--------------------------------|-------------|
| 矢野 彰 | 0942-73-0110 小郡警察署 (生活安全係) | 小郡警察署の管轄区域 |
| 角 和憲 | | |
| 園井 敏文 | | |
| 米倉 達雄 | | |
| 志賀 雄一 | 0943-76-5110 うきは警察署 (生活安全係) | うきは警察署の管轄区域 |
| 久保 正義 | | |
| 金子 功 | 0942-52-0110 筑後警察署 (生活安全係) | 筑後警察署の管轄区域 |
| 山下 悦男 | | |
| 成清 勉 | | |
| 原口 豊 | | |
| 中島 久幸 | 0943-22-5110 八女警察署 (生活安全係) | 八女警察署の管轄区域 |
| 吉原 晋 | | |
| 大塚 光美 | 0944-74-0110 柳川警察署 (生活安全係) | 柳川警察署の管轄区域 |
| 井寺 磯吉 | | |
| 田中 亮次 | 0944-43-0110 大牟田警察署 (生活安全係) | 大牟田警察署の管轄区域 |
| 武藤 勝博 | | |
| 松岡 哲二 | 0944-43-0110 大牟田警察署 (生活安全係) | 大牟田警察署の管轄区域 |
| 蓮尾 義明 | | |

福岡県公安委員会告示第78号

銃砲刀剣類所持等取締法 (昭和33年法律第6号) 第5条の3第1項の規定に基づく猟銃及び空気銃の取扱いに関する講習会 (初心者に対する講習会) を次のとおり開催するので、銃砲刀剣類所持等取締法施行令 (昭和33年政令第33号) 第21条第2項の規定により告示する。

令和 8 年 4 月 3 日

福岡県公安委員会

1 講習会の日時、場所

- (1) 講習会の日時
令和8年5月28日（木） 午前10時00分から午後5時30分までの間
- (2) 講習会の場所
北九州市小倉北区大門一丁目6番19号 小倉北警察署 会議室
- (3) 受講対象者
福岡県内に住所を有する者
- (4) 受講可能人員
20名

2 講習の科目

| 時 間 | 科 目 |
|------------------|--|
| 午前10時00分～午後3時30分 | 猟銃及び空気銃の所持に関する法令 猟銃及び空気銃の使用、保管等の取扱い |
| 午後3時30分～午後4時30分 | 講習結果に対する考査 |
| 午後4時30分～午後5時30分 | 考査結果の公表 (合格者に対する講習修了証明書の交付) |

3 注意事項

- (1) 受講希望者は、講習受講申込書に所定の事項を記入し、写真（申込み前6か月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3センチメートル、横2.4センチメートルのもの）を添えて、住所地を管轄する警察署に申し込むこと。
- (2) 上記申込みは、受講日の1週間前までにすること。
- (3) 受講申込者は、申込みの際に手数料6,900円（福岡県領収証紙）を納付すること。
- (4) 講習会の当日は、筆記用具（ボールペン）、講習通知書及びテキスト「猟銃等取扱読本」を必ず持参すること。
- (5) 講習会に関する問い合わせは、住所地を管轄する警察署に対して行うこと。
- (6) 会場の都合等により、講習会の場所が隣接警察署等に変更となる場合もあるが、その場合は、事前に受講希望者に連絡する。

福岡県公安委員会告示第79号

銃砲刀剣類所持等取締法（昭和33年法律第6号）第5条の3第1項の規定に基づく猟銃及び空気銃の取扱いに関する講習会（経験者に対する講習会）を次のとおり開催するので、銃砲刀剣類所持等取締法施行令（昭和33年政令第33号）第21条第2項の規定により告示する。

令和8年4月3日

福岡県公安委員会

1 講習会の日時、場所

| 日 時 | 場 所 | 開催警察署 |
|---------------------------------|--------------------------------|-------|
| 令和8年5月12日（火） 午後1時30分～午後4時30分 | 田川市平松町3番36号 田川警察署 会議室 | 田川警察署 |
| 令和8年5月19日（火） 午後1時30分～午後4時30分 | 福岡市早良区百道一丁目5番15号 早良警察署 会議室 | 早良警察署 |
| 令和8年5月25日（月） 午後1時30分～午後4時30分 | 北九州市八幡西区光明一丁目6番6号 折尾警察署 会議室 | 折尾警察署 |

2 講習の科目

- (1) 猟銃及び空気銃の所持に関する法令
- (2) 猟銃及び空気銃の使用、保管等の取扱い
- (3) 教養効果測定

3 注意事項

- (1) 受講希望者は、講習受講申込書に所定の事項を記入し、写真（申込み前6か月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3センチメートル、横2.4センチメートルのもの）を添えて、住所地を管轄する警察署に申し込むこと。
- (2) 上記申込みは、受講日の1週間前までにすること。
- (3) 受講申込者は、申込みの際に手数料3,000円（福岡県領収証紙）を納付すること。
- (4) 講習会の当日は、筆記用具、講習通知書及びテキスト「猟銃等取扱いの知識と実際」を必ず持参すること。
- (5) 講習会に関する問い合わせは、住所地を管轄する警察署に対して行うこと。
- (6) 会場の都合等により、講習会の場所を変更する場合がある。その場合は、事前に受講希望者に連絡することとなるので注意すること。

福岡県公安委員会告示第80号

銃砲刀剣類所持等取締法（昭和33年法律第6号）第5条の5第1項に基づく猟銃の操作及び射撃の技能に関する講習（技能講習）を次のとおり開催するので告示する。

令和8年4月3日

福岡県公安委員会

1 散弾銃技能講習

| 日 時 | 場 所 | 射撃方法 | 受講可能人員 |
|---------------------------------|-----------------------------------|--------|--------|
| 令和8年6月4日（木） 午前9時00分～午後5時00分 | 筑紫野市大字袖須原 223番地25 福岡県立総合射撃場 | トラップ射撃 | 18名 |
| 令和8年6月18日（木） 午前9時00分～午後5時00分 | 筑紫野市大字袖須原 223番地25 福岡県立総合射撃場 | トラップ射撃 | 18名 |

2 ライフル銃技能講習・ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃技能講習

| 日 時 | 場 所 | 射撃方法 | 受講可能人員 |
|--------------------------------|-----------------------------------|---------------|--------|
| 令和8年6月4日（木） 午前9時00分～午後5時00分 | 筑紫野市大字袖須原 223番地25 福岡県立総合射撃場 | 大口徑 ライフル射撃 | 15名 |

3 注意事項

- (1) 受講希望者は、技能講習受講申込書に所定の事項を記入し、住所地を管轄する警察署に申し込むこと。
- (2) 上記申込みは、受講日の1か月前までに申し込むこと。
- (3) 受講申込者は、申込みの際に手数料14,000円（福岡県領収証紙）を納付すること。
- (4) 講習の当日は、所持許可証、技能講習通知書、技能講習に用いる銃砲及び当該銃砲に適合し、かつ、福岡県立総合射撃場で使用可能な実包を必ず持参すること。
- (5) 講習の当日は、耳栓、ベスト、雨具等射撃する際に必要な用具を必ず持参すること。
- (6) 講習時間の都合上、射撃の練習を行う時間がないので、受講者は、事前に射撃の

練習をするように努めること。

- (7) ライフル銃技能講習と散弾銃技能講習を同一日に受講することはできないので、各々別の日に受講すること。
- (8) 講習に関する問い合わせは、住所地を管轄する警察署に対して行うこと。
- (9) 気象状況等により講習時間を変更する場合は、福岡県立総合射撃場が、事前に受講希望者に連絡する。

福岡県公安委員会告示第81号

銃砲刀剣類所持等取締法（昭和33年法律第6号）第5条の3の2第1項の規定に基づくクロスボウの取扱いに関する講習会（初心者に対する講習会）を次のとおり開催するので、銃砲刀剣類所持等取締法施行令（昭和33年政令第33号）第24条第2項の規定により告示する。

令和8年4月3日

福岡県公安委員会

1 講習会の日時、場所

- (1) 講習会の日時
令和8年5月17日（日） 午前10時00分から午後5時00分までの間
- (2) 講習会の場所
福岡市博多区東公園7番7号 福岡県警察本部4階 生活安全部会議室
- (3) 受講対象者
福岡県内に住所を有する者
- (4) 受講可能人員
20名

2 講習の科目

| 時 間 | 科 目 |
|------------------|------------------------------------|
| 午前10時00分～午後3時30分 | クロスボウの所持に関する法令 クロスボウの使用、保管等の取扱い |
| 午後3時30分～午後4時30分 | 講習結果に対する考査 |

午後 4 時 30 分～午後 5 時 00 分

考査結果の公表
(合格者に対する講習修了証明書の交付)

3 注意事項

- (1) 受講希望者は、講習受講申込書に所定の事項を記入し、写真（申込み前 6 か月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦 3 センチメートル、横 2.4 センチメートルのもの）を添えて、住所地を管轄する警察署に申し込むこと。
- (2) 上記申込みは、受講日の 1 週間前までにすること。
- (3) 受講申込者は、申込みの際に手数料 6,900 円（福岡県領収証紙）を納付すること。
- (4) 講習会の当日は、筆記用具（ボールペン）、講習通知書及びテキスト「クロスボウ取扱読本」を必ず持参すること。
- (5) 講習会に関する問い合わせは、住所地を管轄する警察署に対して行うこと。
- (6) 会場の都合等により、講習会の場所が隣接警察署等に変更となる場合もあるが、その場合は、事前に受講希望者に連絡する。

福岡県公安委員会告示第 82 号

銃砲刀剣類所持等取締法（昭和 33 年法律第 6 号）第 5 条の 3 の 2 第 1 項の規定に基づくクロスボウの取扱いに関する講習会（経験者に対する講習会）を次のとおり開催するので、銃砲刀剣類所持等取締法施行令（昭和 33 年政令第 33 号）第 24 条第 2 項の規定により告示する。

令和 8 年 4 月 3 日

福岡県公安委員会

1 講習会の日時、場所

- (1) 講習会の日時
令和 8 年 5 月 10 日（日）午前 9 時 00 分から午後 0 時 00 分までの間
- (2) 講習会の場所
福岡市博多区東公園 7 番 7 号
福岡県警察本部 4 階 生活安全部会議室
- (3) 受講対象者

福岡県内に住所を有する者

2 講習の科目

- (1) クロスボウの所持に関する法令
- (2) クロスボウの使用、保管等の取扱い
- (3) 教養効果測定

3 注意事項

- (1) 受講希望者は、講習受講申込書に所定の事項を記入し、写真（申込み前 6 か月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦 3 センチメートル、横 2.4 センチメートルのもの）を添えて、住所地を管轄する警察署に申し込むこと。
- (2) 上記申込みは、受講日の 1 週間前までにすること。
- (3) 受講申込者は、申込みの際に手数料 3,000 円（福岡県領収証紙）を納付すること。
- (4) 講習会の当日は、筆記用具、講習通知書及びテキスト「【経験者用】クロスボウ取扱読本」を必ず持参すること。
- (5) 講習会に関する問い合わせは、住所地を管轄する警察署に対して行うこと。
- (6) 会場の都合等により、講習会の場所を変更する場合がある。その場合は、事前に受講希望者に連絡することとなるので注意すること。

福岡県公安委員会告示第 83 号

銃砲刀剣類所持等取締法（昭和 33 年法律第 6 号）第 9 条の 14 第 1 項の規定に基づく年少射撃資格の認定のための講習会（年少射撃資格講習会）を次のとおり開催するので、銃砲刀剣類所持等取締法施行令（昭和 33 年政令第 33 号）第 36 条第 1 項の規定により告示する。

令和 8 年 4 月 3 日

福岡県公安委員会

1 講習会の日時、場所等

- (1) 講習会の日時
令和 8 年 5 月 6 日（水）午前 10 時 00 分から午後 5 時 00 分までの間
- (2) 講習会の場所

福岡市博多区東公園 7 番 7 号 福岡県警察本部 4 階生活安全部会議室

(3) 受講対象者

福岡県内に住所を有する者で年少射撃資格の認定を受けようとするもの

2 講習の時間及び科目

| 時 間 | 科 目 |
|------------------|--------------------------------|
| 午前10時00分～午後3時30分 | 空気銃の所持に関する法令 空気銃の使用の方法 |
| 午後3時30分～午後4時30分 | 講習結果に対する考査 |
| 午後4時30分～午後5時30分 | 考査結果の公表 (合格者に対する講習修了証明書の交付) |

3 注意事項

- (1) 受講希望者は、年少射撃資格講習受講申込書に所定の事項を記入し、写真（申込み前6か月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3センチメートル、横2.4センチメートルのもの）を添えて、住所地を管轄する警察署に申し込むこと。
- (2) 上記申込みは、令和8年4月30日（木）までに行うこと。
- (3) 受講申込者は、申込みの際に手数料9,800円（福岡県領収証紙）を納付すること。
- (4) 講習会の当日は、筆記用具（ボールペン）、講習通知書及びテキスト「空気銃・空気けん銃取扱読本」を必ず持参すること。
- (5) 講習会に関する問い合わせは、住所地を管轄する警察署に対して行うこと。
- (6) 会場の都合等により、講習会の場所を変更するときは申請者宛に連絡する。